

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

みなさん「やさしい日本語」という言葉を聞いたことがありますか？

これは、日本語を学んでいる外国人に配慮した、わかりやすい日本語のことです。阪神・淡路大震災では、外国人の死傷者の割合が日本人より高かったそうです。「速やかに高台へ避難してください」ではなく「はやく、たかいところへ、にげてください」と伝えていれば、多くの命が助かったかもしれない。そんな反省から「やさしい日本語」は生まれました。

全国に320万人以上、宇佐市にも1,000人以上の外国人の方が暮らしています。「外国人には英語」と思いがちですが、彼らの中には実はやさしくした「日本語」の方が、わかる人が多いのです。外国人と日本語で話しましょう。

今回は、話し方のコツ【はさみの法則】です。

名前 なか とみよ 仲 富代 さん

(「入門・やさしい日本語」認定講師)



お便りをくれた方



心も体も
地域も元気に！

食育レシピ
recipe

今が旬！クロダイ「チヌ」

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎27-8137)

体が黒っぽいクロダイは、西日本では「チヌ」と呼ばれています。全国で1年中水揚げされますが、秋から冬に脂が乗りおいしくなります。ビタミン豊富で良質なタンパク質など多くの栄養素も含んでおり揚げ物、煮つけなどの調理法でおいしく楽しめます。



チヌとひじきのすり身天

材料 (4人分)

- ・チヌ切り身 240 g
- ・木綿豆腐 150 g
- ・乾燥ひじき 3 g
- ・ショウガ 10 g
- ・卵 1個
- ・砂糖 大さじ2
- ・みりん 大さじ1
- ・しょうゆ 大さじ1
- ・みそ 小さじ2
- ・塩 少々
- ・揚げ油 適量



- 【1】チヌの切り身を皮と骨を取って、フードプロセッサーなどですり身にする。
- 【2】豆腐はキッチンペーパーなどで包んでしっかり水気を切る（混ぜる前に軽くつぶしてもよい）。
- 【3】ひじきは水で戻して水気を切り、ショウガはみじん切りにする。
- 【4】材料を全てボウルに入れて、よく混ぜ合わせる。
- 【5】油を160℃程度（中火）に温め、4をスプーンですくって箸で落とし、ゆっくり揚げて完成。

駅館川と森田ラッパ その1

宇佐市長 是永修治

大分県一の穀倉地帯を誇る宇佐平野。圃場整備された水田、その水田を潤す水路、東西南北に走る大幹線農道など、これらは昭和40年代以降、駅館川総合開発および大規模圃場整備事業により整備されたものです。当たり前のような風景ですが、ここに至るまでの道のりは決して平坦ではありませんでした。

駅館川は「雨が降れば洪水、日が照れば干ばつ」で「やっかい川」と呼ばれていました。その昔、米は通貨のようなもので、米を作ることが農家の悲願でした。平田井路、広瀬井路などの完成もあり、駅館川流域に水田が広がりますが、供給できる水量に限りがあります。度々干ばつに襲われました。

昭和11年、国に対策を求め陳情します。しかし、参加したのは宇佐郡27町村のうち11町村だ

け。国から足並みの悪さを指摘され、県内の他地区が次々と着工していく中、駅館川地区は取り残されます。昭和29・30年、いわゆる昭和の大合併により誕生した6町になって、ようやく陳情活動が本格化します。

そのような中、昭和33年、大干ばつが発生、駅館川の干ばつ対策は待ったなしの状況となります。この事業を担当したのは「森田ラッパ」の異名を持つ県農業土木技術職員、森田克巳氏（故人）。「駅館川は水田が多すぎる」平成22年、宇佐文化会館で講演に立った森田氏は問題点を指摘しました。続く。



画像引用元／「土地改良一筋森田克巳」

森田克巳氏

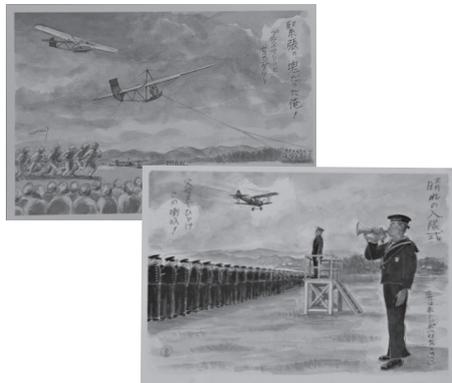
記憶をつなぐ

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

このコーナーでは、戦後75年以上経って体験者の声は薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

66 絵はがき「予科練」

予科練での訓練や生活を紹介した絵はがき、16枚組。予科練とは「海軍飛行予科練習生」のことです。14、15歳の少年からの志願者を試験によって選抜し、霞ヶ浦海軍航空隊などで軍用機の搭乗員を養成していました。「七つボタン」の予科練生は少年たちの憧れで航空機搭乗員の中核を占め、戦争末期には特攻隊員として戦死者も多数に及んでいます。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎27-8200）